

セイワ 温水高圧洗浄機

ジェットスター

JS☆1515C

JS☆2015C

取扱説明書



ご使用前にこの「取扱説明書」をよく読み正しく
お使い下さい。誤った取り扱いは機械の故障や
大変な事故につながります。
機械を操作する前にいつでも見られるように大切に
保管して下さい。

目 次

	ページ
1. 総合的注意事項	2
2. 使用の前に	2
3. 適切に使っていただく為に	2
4. 仕様	3
5. 主な部品	4
6. 使用方法安全上の注意	4
7. 納品時確認事項	5
8. 標準付属品	5
9. 取り扱いと運送のついて	5
10. 設置/給水/電源/付属品の準備/タンク注入	6
11. 始動	7
12. 減圧駆動	8
13. 付属品	8
14. 安全上の注意	9
15. 表示及びラベル	10
16. メンテナンス	11
17. コイルの内部洗浄	11
18. 補修部品	12
19. 廃棄に際して	12
20. 単相電機製品	12
21. 不具合、原因、対処	12
22. 保証	13
23. 騒音と振動/圧力/振動値	13

1. 総合的注意事項

当社新型水圧洗浄機をお買い上げいただきありがとうございます。この製品を選ばれたのは商品知識の高さと、デザインへの高い造詣を証明するものです。

JC-1515C/2015Cの主な特徴は、新しいアイデア、最先端テクノロジー、高性能と頑丈さです。

このマニュアルは本機の重要な一部だと考え、常に直ぐに取り出せる場所に保管して下さい。

本機を操作される方並びにメンテナンスをされる方は本マニュアルをよく読んで下さい。

故障・お問合せは、**浜松センター053-485-6181**にご連絡下さい。

本マニュアルの掲載事項は予告無く変更されることがあります。

ご使用の前に後述する銘板とご使用環境が適合していることをお確かめ下さい。万一不適合な物が有りましたら、ご使用を止め、お買い求め店に直ぐにご連絡下さい。

作業現場に機械を放置しないで下さい。

ご使用後は雨風の当たらない所に保管し、高温や湿気を避けて下さい。

ご使用前に安全な場所で使用を確認下さい。

解体する場合は、地方条例に基づいた処置をして下さい。

重要！ 作動圧力はポンプに表示してある圧力を超えないようにして下さい。(製品仕様のページ参照)。

2. 使用の前に

人に付いて……………法律に基づき以下の用語を使います

未習熟作業者…… 後述する操作手順に従って機械の操作ができる人。

機械保全作業者… 熟練作業であって、後述の調整や日常点検作業また、メンテナンスをする為に本機を通条件で操作することができ、機械部を操作できる人を言います。

認定作業者…………… 社の認定を受けた熟練作業で、複雑な作業のできる人を言います。

社外熟練作業者… メーカー及びディーラーの代行で改造、修理、取替えなど熟練作業をこなせる人を言います

3. 適切に使っていただく為に.

本機はプレス成型されたベースにボイラー、電動モーター、高圧ポンプ等の主要部品を組み付け構成されています。

燃料タンクは樹脂成型部品並びに板金部品で構成され、本機の一部を構成しています。

本機は冷水又は加温した水を用いて適した表面に、機械的な高圧で或いは洗剤と一緒に洗浄のみご使用して下さい。

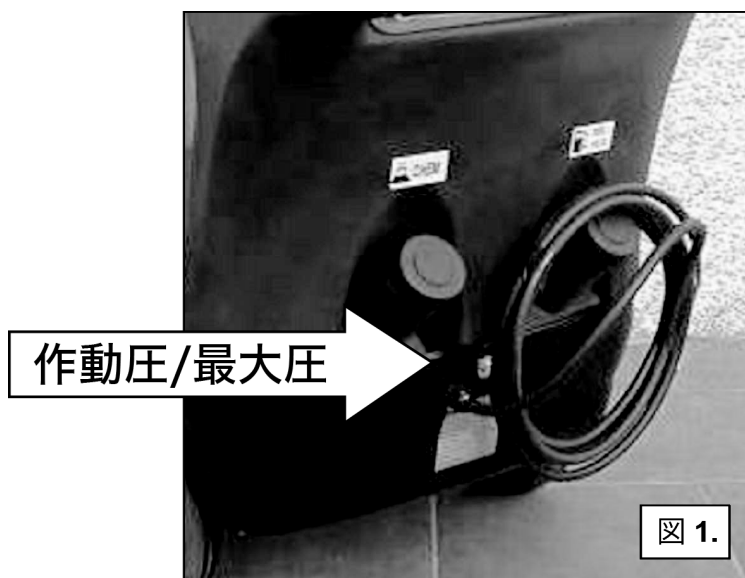
また、粉洗剤のご使用を下げ液体洗剤のご利用をお願いします。液体洗剤のご利用する場合は、地方条例に基づいて生物分解性のある液体洗剤をご使用して下さい。

本機で動物や人を洗浄しないで下さい。また本機を洗浄しないで下さい。

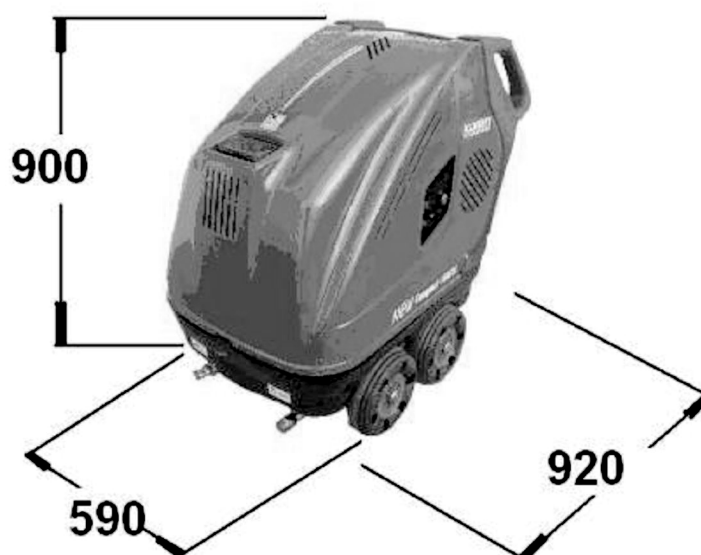
噴射を人に向けて使用しないで下さい。又自分の衣服や靴の洗浄に使わないで下さい

4. 仕様

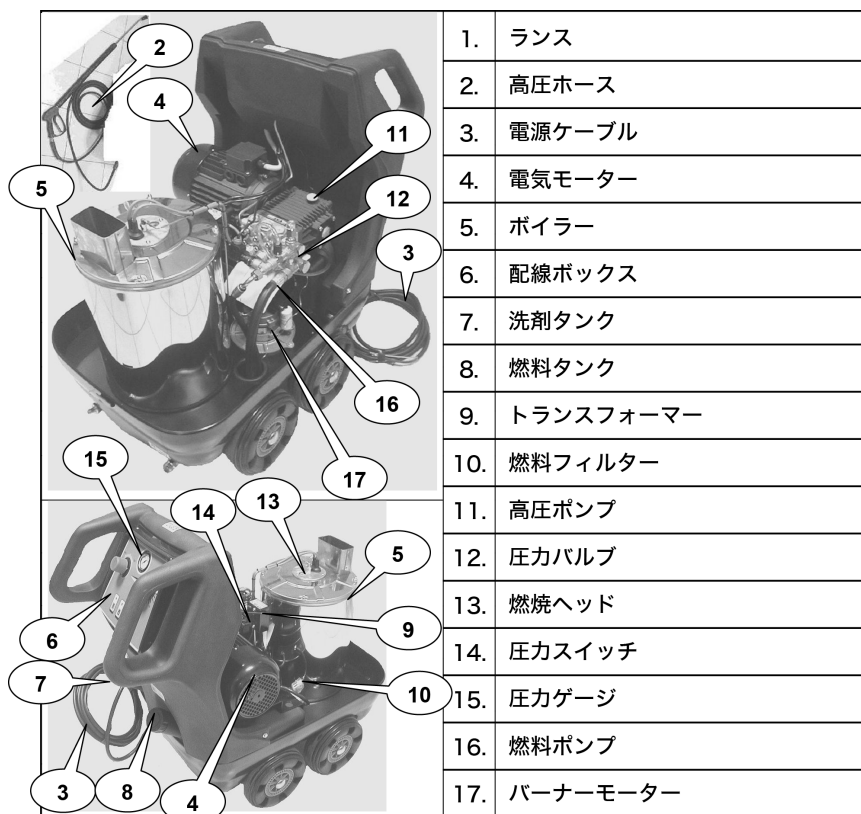
温水高压洗净機	J-1515C	J-2015C
電源	AC200V(50/60Hz)	
電流値	16.7A	22.6A
最大使用圧力	50Hz : 15MPa	50Hz : 20MPa
	60Hz : 14MPa	60Hz : 19MPa
総水量	15ℓ	
寸法(L x W x H)	92×59×90cm	92×59×90cm
重量	118kg	125kg
最高温度	140℃	



外形寸法 図 2



5. 主な部品



6. 使用方法安全上の注意

- ・ご使用の前に製品の使い方を習熟して下さい。
- ・水の供給が途切れないようにして下さい。空焚きは密閉部品に損傷をひきおこすことが有ります。
- ・電気配線は熟練技術者又は専門の訓練を受けた方がして下さい。
- ・電線を引っ張ってプラグを抜かないで下さい。ホースを引っ張って機械を動かさないで下さい。
- ・内部結霜を避ける為、氷点下の温度での使用、保管は避けて下さい。
- ・機械操作及び保守はこのマニュアルに沿って行って下さい。
- ・天気の悪い場合は機械の機能を損なわないよう屋根のあるところでご使用下さい。
- ・修理には専用部品をご使用下さい。
- ・高圧ホースを車輪で踏みつけしないで下さい。
- ・本機は、安定して平坦面に置き、稼働中にカバーをしないで下さい。
- ・密閉した室内に本機を稼働する場合、排ガスを逃がすために必ず換気措置を取って下さい。
- ・換気口、排気口に換気の妨害に物置など絶対にしないで下さい。
- ・本機は灯油を燃焼しています。換気と排気口付近が高温になることを十分理解のうえ、十分な換気とヤケド止に適切な措置を取って下さい。
- ・雨や荒天下での使用は避けて下さい。
- ・手袋、ゴーグル、滑り止めの靴等保護に適切な服装に配慮して下さい。
- ・作動中ガンが閉じたまま絶対に5分間以上放置してはいけません。そうしないと、水温がすぐに上昇し、本機の気密部にダメージを与えます
- ・機械のスイッチを切る場合はガンを使ってホース内の圧力を逃がして下さい。
- ・ランスの前に手を出さないで下さい。
- ・電源コードが損傷している場合や機械に不具合が認められる場合は機械の使用を控えて下さい。
- ・作業現場で機械を放置しないで下さい。
- ・使用後は気温の低い、乾燥した場所に保管して下さい。



警告

- ・メンテナンス作業を行う際は必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
- ・電源コードに変更を加えないで下さい、又損傷が無いことを確認して下さい。
- ・ホース、付属品、接続部材は機械の安全の為に大切な部分です。
メーカーが推奨する専用品以外は使わないで下さい。
- ・高圧噴水は正しく利用しない場合は危険です。人や電気装置や本機自身に直接向かって、噴水してはいけません。
- ・必ずきれいな水道水を使って下さい。フィルターを通さない水や腐食性の薬品を含む水の使用は危険です。
- ・機械の傾斜は20度を越えないようにして下さい。(満タン時)
- ・電源の延長コードは使用しないで下さい。使用場所によっては、水や湿気が高く、漏電の危険があります。
電源コードに破損がなく、しっかりと絶縁されていることを確認して使用して下さい。
- ・指定燃料以外は使用しないで下さい、危険です。
- ・本機は燃焼機を搭載しています。適切な換気や排気が確保できない場所での使用は止めて下さい。
- ・純正の補修用部品以外は使用しないで下さい。
- ・爆発の危険がある環境での使用はしないで下さい。

7. 納品時確認事項

- ・製品到着の際に梱包に運送上の破損が無いことを確認して下さい。又製品、付属品が全てそろっていることを確認して下さい。
- ・破損や製品、付属品に不足が認められる場合は、運送会社や保険会社に連絡して下さい。
- ・製品が到着した際、運送伝票と現物に差異がないことを確認して下さい。
- ・機械を移動する前に、搬送器具や、付属品が本機を移動するのに適していることを確認して下さい。
- ・移動の際は搬送器具の指示を守って、安全に移動して下さい。
- ・本機の梱包には運送に適した材料と梱包仕様を採用しています。梱包材の廃棄は地域の条例に従って適切に廃棄をお願いします。

8. 標準付属品

製品が届きましたら、下記の付属品がそろっていることを確認して下さい。
温水洗浄ガン(ランス付)、ノズル、水道直結ジョイント、温水洗浄ホース

9. 取り扱いと運送について

機械を移動する際は

1. 全ての接続を外して下さい。
2. 高圧ホース、ガンなど付属品を取り外して下さい。
3. 本体を安定した台に乗せ、固定して下さい。
4. 本体にブレーキを掛けて固定して下さい。
5. 吊り上げ機のベルトや、フォークは台の下に掛けて、バランスを確認して下さい。



本機の重量が搬送機器の容量を超えないようにして下さい。

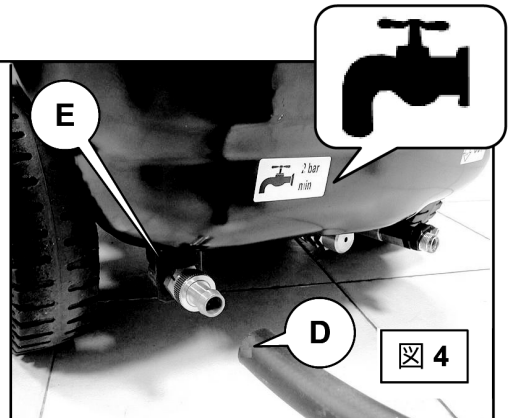
安定した平坦な場所で取り扱いをして下さい。傾斜したところでの取扱いは避けて下さい。

資格の無い人は離れていて下さい。

10. 設置

本機の性能を十分に使うために、指示に従い、注意して設置して下さい。機械を始動する前に、平坦であることを確認して下さい。

吸水ホース D を吸水部 E に接続して下さい。(図 4)
ねじれや、凍結に対応する内径 16 ~ 18 mm の補強入りホースの使用をお勧めします。
吸水は最低 15 l / 分、吸水温度 60°C、最低圧 2 bar、最高圧 3.5 bar の吸水蛇口へ接続して下さい。



10-2. 電源

過電流、漏電ブレーカーの設置された、アースの取れている固定電源への接続をして下さい。
電源工事は資格のある電気工事業者が行って下さい。電源は条例で定められた保護措置がされていることを確認して下さい。もしも延長コードを仕様する場合は、耐水没性の接続具を使用して下さい。

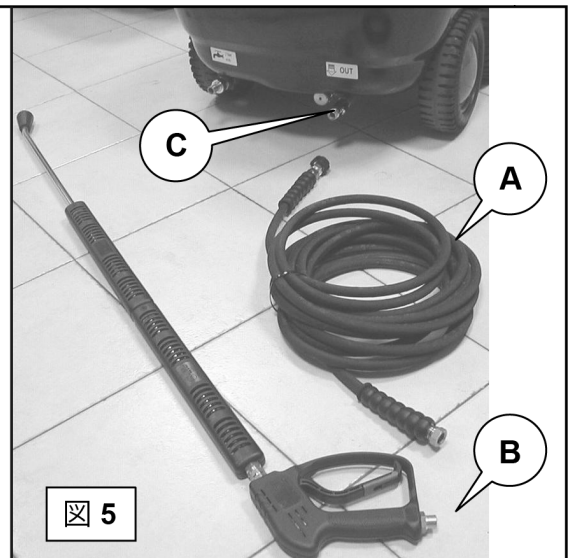


警告

不適格な延長コードによる延長は危険です。

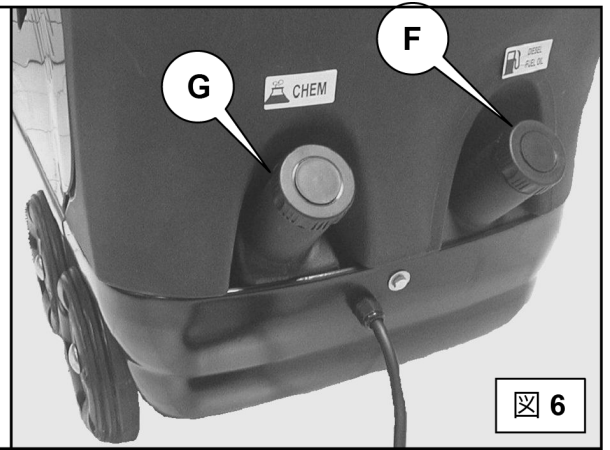
10-3. 付属品の準備

高圧ホース A をガン B に接続し、固定ネジ C を締めてホースの反対側を機械に接続して下さい。
(図 5 参照)

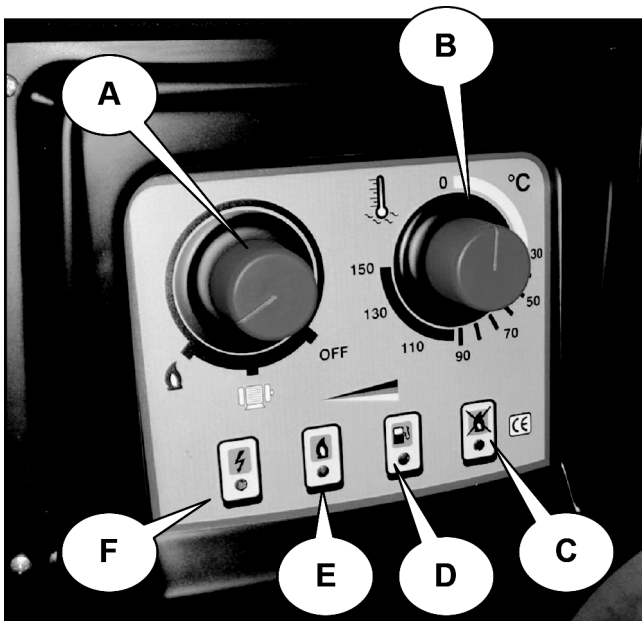


10-4. タンク注入

ディーゼルを燃料タンクFに注入して下さい。



11. 始動



制御板の操作は非常にシンプルです。

A. ノブAは3つポジションがあります。

Pos. 1ポジション1 : OFFは機械運転停止を示す。

Pos. 2ポジション2 : 中間位置はモーターポンプが開始状態を示す。

Pos. 3ポジション3 : バーナーが運転開始状態を示す。

B. ノブBはサーモスタットONにすると、温度範囲が0 から150° Cまでを調節することができます。

銘板に4個指示灯は下記のように指し示しています。

C. 運転中点灯します。ボイラー内部に火が付かない場合は点滅します。

D. タンクに燃料が不十分な場合は点灯します。

E. バーナーが運転中に点灯します。

F. 電源に繋がっている場合は点灯します。。

Bスイッチを切っても内部のバーナー冷却ファンは温度が60°Cに下がるまで作動します。

冷却ファンが止まればスイッチ **A** を切り完全に機械を停止できます。

12. 減圧駆動

本機は減圧で駆動することが可能です。
減圧するには、図10の様に反時計回りバルブの
ノブを掴んで回して下さい。
本機は指定した圧力より供給されています。
ポンプの破損を防ぐ為に増圧は不可能です。
重要！使用圧力は表に示した値を超えないことを
注意して下さい。（仕様参照）
本機は安全弁を設けていますので、容量より過圧
があった場合は自動的に遮断します。

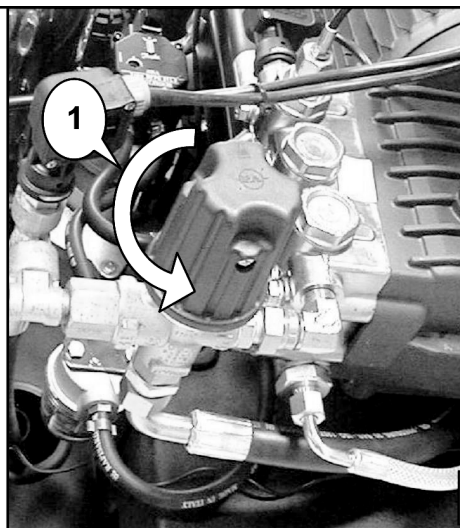


図 10

13. 保管

作業終了後はガンを使ってホース内部の圧力を逃し、ガンの安全ロックを掛けてください。ホースは破損しないように巻き取って下さい。安全な場所に保管し、知らない人が使うことの無いようにしてください。機械は凍結の恐れのない安定性が保たれる平坦な場所に保管し、傾斜したところには置かないで下さい。

14. 安全上の注意.

本機は使用上の安全性を十分に考慮して設計しておりますが、取り除くことが出来ない危険の可能性があることをご理解下さい。



警告

危険の可能性を避けるために本マニュアルに記載された注意事項を守って下さい。ゴーグルや、安全靴、やけどしにくい防護衣類を使用し、決して製品に改造を加えることはしないで下さい。

又、製品使用者、サービス、保守の方は下記関連安全注意事項を十分に理解していただけるようお願いいたします。

・高温注意

高温の排気ガスによるやけどの恐れがあります。高温になる部分にはプラスチックのカバーを付けています。排気口付近は高温になる恐れがあります。このような部分には注意ラベルを貼付しております。

・安定性注意

機械が不安定にならないように使用下さい。安定性を保つために平坦なところに置き、傾斜は最大20度とし機械にはブレーキを掛けて下さい。

・電源

電源からの危険性を避けるために下記の装置が装備されています。

規格により選択可能なアース接続に対応するターミナル付き電源接続コネクタや通電部品には適切な安全値を確保するプラスチックカバーで保護されています。この部分の内部は決して触らないで下さい。

・高圧水及びスチーム注意

本機の水経路は水道から吸水されます。起こりうる危険性を回避するために下記の装置が採用されています。設計圧力に給水圧を制御するバルブを水の回路に採用しています。

全ての部品は基準に適合したものを採用し、余裕を持たせた選択をしています。

使用とメンテナンスの手引書で、注意事項を含めた使用説明書としています。また、水回路への接続上の注意事項(例:水道への接続上の注意事項等)を説明しています。

7

・騒音と振動

本機の最大騒音、振動レベルは問題になる危険性の低い数値です。しかしながら、使用者へのリスクレベル作業場の健康と安全に関する規則に従って計測してもらう必要があります。

・転倒注意

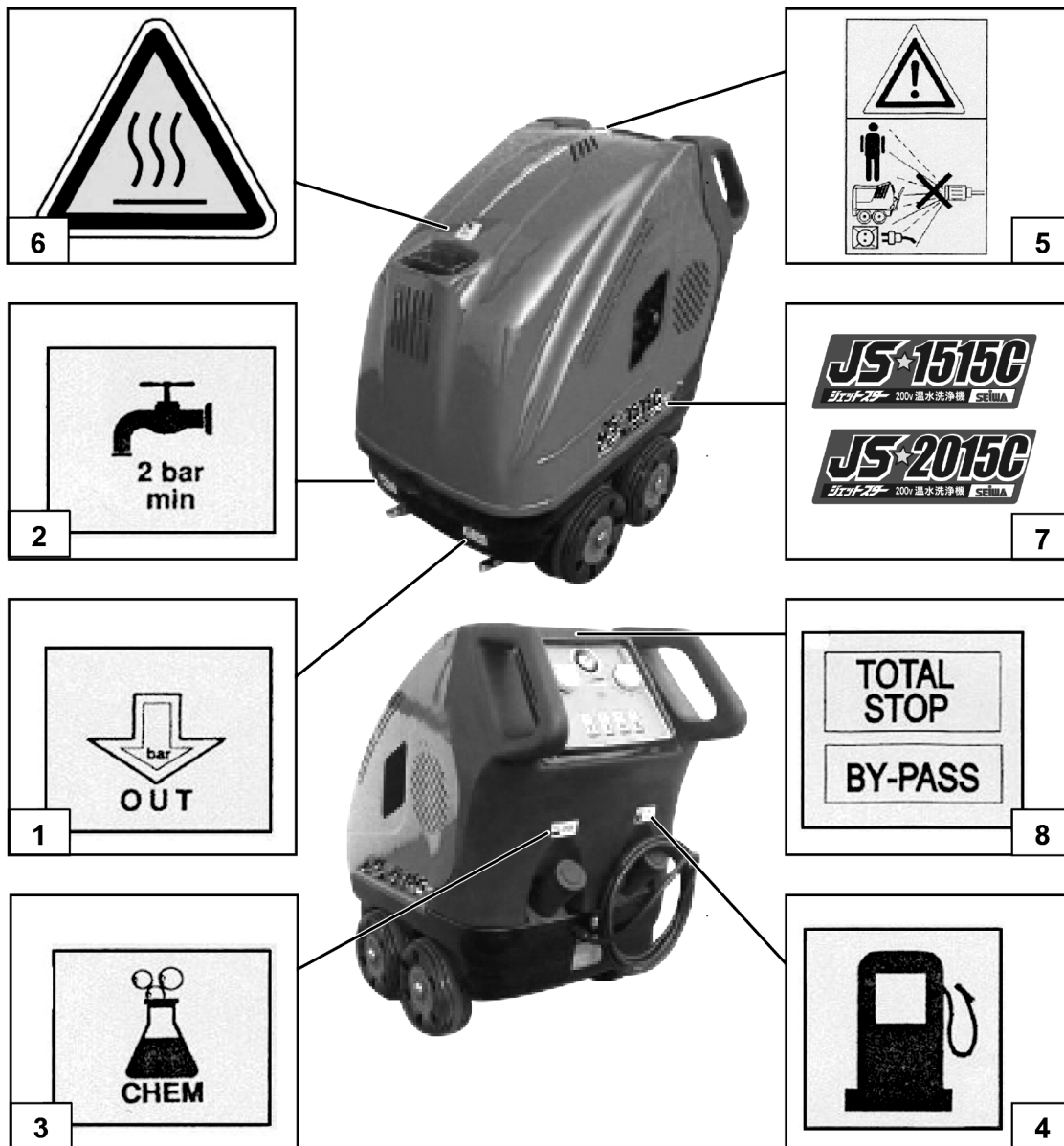
本機の使用環境は水溜りや濡れた床などの滑りやすくなる場合があります。滑りにくい靴の使用や、廃水に注意して下さい。

・落雷.

絶縁効果の高いタイヤを使用していますので本機の使用で落雷を呼び寄せるリスクは低いものです。又悪天候時には屋根のあるところで使っていただくことにより、更に落雷のリスクは下がります。

15. 表示及びラベル

本体には各種注意ラベルを貼付しています。更に地方条例等で規制がある場合にはそれに従って、安全にご使用下さい。それぞれのレベルは下記の注意事項を示します。



1	ランスへ	5	警告！人・動物・電気機器などに絶対に高圧ジェット水を向けないで下さい。
2	給水	6	警告！高圧燃焼排ガスが危険です。火傷など怪我に注意して下さい。
3	洗剤タンク	7	機械タイプ
4	燃料タンク	8	タイプ：総停止・バイパス

製造銘板が貼付されていること、明確に読み取れることを確認して下さい。

不具合が有ればメーカーに連絡を頂けるようお願いいたします。

16. メンテナンス



警告

- ・メンテナンス作業は機械を必ず平坦な場所に置いて行って下さい。作業に掛かる前に電源及び給水を外して下さい。
- ・機械を長く安定した状態でご使用いただくために純正の部品又はメーカーが認める部品使用をお願いします。
- ・お買い上げ頂いた機械は適切な始動と運転を確保する為に検査工程を合格したものです。
- ・警告！ 長期間機械を使用しないでおいた場合は、再始動する前に、コイルに水を通して下さい。最低でもコイルから澄んだ水が流れ出すまで注水をして下さい。
- ・主要なチェックと共に以下の定期的な検査をして下さい。

(1) 毎日

ポンプのオイルラベルをチェックして下さい。

オイルタイプはSAE 15W/40をお勧めします。初期オイル満杯の場合は1週間に持ちます。供給ホースやその延長線もよい状態であるかどうかチェックして下さい。

(2) 毎2周或いは毎50時間使用後に

タンク内の水フィルターを掃除して下さい。

(3) 毎月又は毎100時間使用後に

燃焼ヘッドを掃除して下さい。

(4) 毎月又は毎200時間使用後に

上記1)の初期オイルの状態をチェックして下さい。

燃料フィルターを交換して下さい。

ポンプフィルターを掃除して下さい。

17. コイル内部清掃

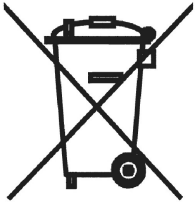
1. 1kgの溶剤に10ℓの水を混合して下さい。
2. 水の供給を外して下さい。
3. 機械カバーを外して下さい。
4. 洗剤タンクから吸引パイプを外して、溶剤容器に繋げて下さい。
5. ランスを持ってノズルを外して下さい。
6. ランスを溶剤容器に付け込んで下さい。
7. 機械は冷水を使って20分間に稼働して下さい。
8. 機械稼働終了後、洗剤吸引パイプをそのタンクに差し込んで下さい。
9. 機械のカバーを戻して下さい。
10. 給水と繋ぐ。
11. ノズルなしで、きれいな水出るまで機械稼働して下さい。
12. ノズルをランスに付けて下さい。
下記手順に従って下さい。
 1. ライム除去洗剤1kgを10ℓの水で溶いて下さい。

18. 補修部品

部品の注文には以下の内容を連絡して下さい。

- ・ 機械のモデル名
- ・ 製造番号
- ・ 製造年度
- ・ 部品名称ならびに数量

19. 廃棄に際して



機械を廃棄処分される際には、それぞれの地方の定める規制に従って処理をお願いします。本機は鉄製の部品並びにリサイクル可能な樹脂部品で構成されています。ポンプにはオイルが含まれています。オイルは環境への影響が大きな物質ですので、配慮した処分をお願いします。機械の廃棄、電機、電子部品の処置、オイルの処置に地域の廃棄物処理施設に問い合わせして下さい。

20. 単相電機製品

21. 不具合、原因、対処

不具合状況	原因	対処
水が出ない	フィルター詰まり 給水バルブの破損 ランスノズル詰まり	清掃または取替え 給水バルブの点検 ノズル詰まりの除去
圧力が不足又は不安定	洗剤バルブが開いて空気混入 水不足 ポンプに空気が混入 バルブの消耗 ノズルの消耗もしくは不適切 ガスケットの消耗 水温の高過ぎ コイルのライム蓄積	確認 水量確認 ポンプ確認 交換 交換 交換 温度確認 ゴミの除去
バーナーが点火しない	過剰空気調整 燃料フィルターの汚れ 燃料ポンプフィルターの汚れ バーナーノズルの汚れ サーモスタットの不良 電磁弁の詰まり又は不良 電極へのスパーク不足 流量計および又は圧力制御の不良 ポンプモーターカップリングの消耗 電圧不足	点検 交換 清掃もしくは交換 交換 交換 交換 交換 交換 交換 点検
騒音	空気吸引音 バルブ破損、汚れ、詰まり 水温が高過ぎ	空気吸引パイプの点検
オイルに水がある	水/オイル気密リングの破損 空気の温度が高過ぎ	交換 確認
ヘッド部にオイル漏れ	気密のOリングの磨耗	交換
スタートボタンを押してもモーターが稼働しない	過熱によるサーモ保護装置が起動した	正しい電圧であるかどうか チェックして下さい。

22. 保証 保証内容は別途購入時に発行された保証規定を参照下さい。

23. 騒音と振動

本機はUNI EN ISO 3744:2009に基づいた騒音レベル(音圧レベル)測定基準に基づいた測定による測定結果を表示しています。

測定に際しては本機は通常運転に準じた作動をしています。

音圧レベルは機械から2メートルの位置で、UNI EN ISO 3744:2009 (Appendix C)で規定される高さで測定します。

暗騒音値は同条件にて機会を作動せずに測定しております。

23-1. 圧力

結果

測定結果並びにUNI EN ISO 3744:2009に基づく計算による結果

- ・音圧レベル 80.1 デシベルA
- ・音響出力レベル 90.3 デシベルA

23-2. 振動値

実測結果

温水洗浄機型式	ランス 握り手 図1参照	手、腕に伝わる震動 A _{wsum} [m/s ²]	Action level (see Decree Law 81/08) [m/s ²]
ジェットスター/JC-1515C JC-2015C	1	1.45	2.5
	2	1.10	

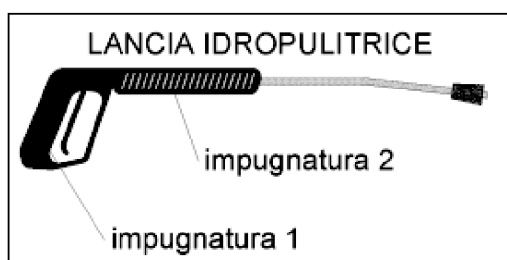


Figura n°1

温水高圧洗浄機の運転開始前に必ず下記空欄に必要な
ことがらを記入して下さい。点検の時に大変役に立ちます。

項目	ご記入欄		
型式	JS-1515C JS-2015C	ご購入年月日	年 月 日 ()
製造番号	No.	ご使用開始年月日	年 月 日 ()
ご購入先 (必須) ※必ずご記入ください	〒 TEL ()		

アフターサービスについて

保証規定

1.保証内容

お買い上げの日から1年の間に正常な使用状態にも関わらず弊社の責任に基づき故障が発生した場合は無償修理させていただきます。

2.適用除外 ●保障期間中でも下記の場合には適用いたしません

- (1) 不当な修理や改善による故障、損傷。
- (2) お買い上げ後の落下などによる故障、損傷。
- (3) 火災、塩害、ガス外、地震、風水害、落雷、異常電圧およびその他の天災地変による故障、損傷。
- (4) 使用・取扱い上の酷使、過失、手入れ不十分および外的損傷による故障、損傷。
- (5) ノズル、摺動部の磨耗およびパッキン等の消耗部品。
- (6) 注意事項および取扱説明書に記載した内容の範囲外の条件で使用した故障および損傷。
- (7) 書類に不当な字句訂正などがあった場合。

3.本書はお買い上げの納品書(納入口が記載されていることを確認)とともに大切に保管してください

ユーザー登録について

～保証対象の確認および、速やかな保証対応のために、機械購入時にユーザー登録をお願いしています～
同封の保証書に必要事項をご記入いただきFAXいただくか、弊社ホームページ経由でも受付をしています。
ホームページ経由でご登録いただけますと、ご購入いただいた商品のメンテナンス情報、関連する付属品、
便利なオプション品情報、新商品情報など、定期的に情報配信をさせていただきます。

是非、この機会にご利用くださいますようお願いいたします。

- ・登録場所/精和産業トップページ右側「保証書ユーザー登録」

<https://www.seiwa.com>

ここからも登録できます→



修理サービス

修理はお買い上げの販売店又は、弊社最寄りの営業所にご連絡ください。

SEIWA 精和産業株式会社

浜松配送センター

〒432-8006 静岡県浜松市中央区大久保町1348
TEL 053(485)6181 FAX 053(485)6180

仙台	981-1105	仙台市太白区西中田6-15-13	携帯	090-3212-9902
群馬	371-0854	群馬県前橋市大渡町1-8-6	携帯	080-1838-8248
東京	136-0072	江東区大島5-12-7	TEL	03-3638-6911
神奈川	242-0029	大和市上草柳8-28-18	携帯	090-7404-1915
名古屋	453-0839	名古屋市中村区長茂町4-15	携帯	080-1838-8248
大阪	547-0001	大阪市平野区加美北8-1-18	携帯	080-1838-8248
岡山	710-0841	倉敷市堀南606-1	携帯	090-8855-1690
福岡	816-0912	大野城市御笠川1-8-7	携帯	090-8855-1690
エス・ディー ツール	891-0175	鹿児島市桜ヶ丘2-22-10	携帯	090-2515-0068
塗機商事	903-0124	中頭郡西原町呉屋108-6	携帯	080-1794-4141